

**平成 17 年度**

**保健福祉局予算要求方針**

# - 目 次 -

<b>1</b>	<b>平成 17 年度保健福祉局予算要求総括表</b> . . . . .	<b>1</b>
	【一般会計】	
	【特別会計】	
<b>2</b>	<b>17 年度予算要求にあたっての基本的考え方</b> . . . . .	<b>3</b>
<b>3</b>	<b>予算要求の重点事項</b> . . . . .	<b>5</b>
	(1) 元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ	
	(2) 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ	
	(3) その他の重点事業	
<b>4</b>	<b>事務事業の総点検</b> . . . . .	<b>12</b>
	(1) 事務事業の見直し	
	(2) 受益者負担	
	(3) 団体補助金	
	(4) その他	

# 1 平成17年度保健福祉局予算要求総括表

## 【一般会計】

(単位：百万円)

区 分	平成16年度 予 算 額 A	平成17年度 要 求 額 B	増 減 額 B - A	増減率 ( B - A ) / A
総務部	91,044 ( 23,712 )	94,645 ( 24,644 )	3,601 ( 932 )	4.0 % ( 3.9 %)
保健福祉部	39,604 ( 22,994 )	42,310 ( 23,620 )	2,706 ( 626 )	6.8 % ( 2.7 %)
健康衛生部	21,910 ( 11,937 )	22,921 ( 12,228 )	1,011 ( 291 )	4.6 % ( 2.4 %)
衛生研究所	248 ( 119 )	228 ( 133 )	20 ( 14 )	8.1 % ( 11.8 %)
高等看護学院	97 ( 83 )	91 ( 79 )	6 ( 4 )	6.2 % ( 4.8 %)
合 計	152,902 ( 58,845 )	160,193 ( 60,704 )	7,291 ( 1,859 )	4.8 % ( 3.2 %)

1 派遣職員にかかる人件費は含まない。

2 ( )内は一般財源額。

3 本表は百万円単位のため、増減額及び増減率が一致しない場合がある。

【特別会計】

(単位：百万円)

区 分	平成16年度 予 算 額 A	平成17年度 要 求 額 B	増 減 額 B - A	増減率 ( B - A ) / A
国民健康保険 会計	164,975	178,705	13,730	8.3 %
老人医療会計	177,890	182,017	4,127	2.3 %
介護保険会計	78,566	84,340	5,774	7.3 %

## 2 17年度予算要求にあたっての基本的考え方

札幌市では、「中期財政見通し」において見込まれる平成 18 年度までの収支不足 265 億円の解消と「札幌新まちづくり計画」<sup>1</sup>に位置づけられた事業を重点的に推進するための財源を確保し、また、中長期的に持続可能な財政構造への転換を目指して「財政構造改革プラン（案）」<sup>2</sup>を策定いたしました。

保健福祉局においても、このプランを着実に推進することとし、歳入・歳出の全般にわたり見直しを行った「事務事業総点検」<sup>3</sup>の結果を踏まえ、内部努力や節約によりコストの縮減を図るとともに、事業の必要性や効率化について再検討を行いました。

このような状況ではありますが、高齢者、障がいのある人、子どもをはじめ、誰もが互いに理解し尊重しあいながら、地域の中でふれあい、支えあって、安心して生きいきと健康に暮らせる地域社会の達成のため、保健福祉サービスの充実を図る必要があります。

そのため、保健福祉局実施プランで掲げる局運営方針や「札幌市地域福祉社会計画」、「札幌市高齢者保健福祉計画・札幌市介護保険事業計画」、「札幌市障害者保健福祉計画」及び「札幌市健康づくり基本計画」の5つの中期的な計画を着実に進めるとともに、「札幌新まちづくり計画」で掲げる事業の実現に向けて、次に掲げる項目について重点化を図

---

<sup>1</sup> 札幌新まちづくり計画：札幌元気ビジョンを実現するために策定するプランのひとつで、今後のまちづくりの考え方や、重点的に進める施策・事業などを定める中期実施計画。

<sup>2</sup> 財政構造改革プラン：市役所改革のうち財政の改革をより具体化したプラン。平成 18 年度までに見込まれている収支不足を解消するための具体的な取組項目と、引き続き中長期的に検討を進めるべき課題が整理されている。

<sup>3</sup> 事務事業総点検：「行財政改革の推進」、「歳入歳出の収支不足の解消」などを目的に、市役所内部で平成 15・16 年度に実施した事務事業などの見直しの取組。歳入・歳出全般にわたって点検の対象とした。

ることといたします。

## 1 少子化対策の推進

子どもを産みたい人が安心して子どもを産み、育てることができ、その子どもが健やかに育つよう、親と子に対する保健・医療・福祉の取り組みを推進する。

子どもや若者が、健康や性に関する正しい知識を持ち行動できるように、教育委員会や医療機関等との連携を深め、効果的な支援体制を構築する。

## 2 地域での高齢者・障がい者の自立支援の促進

高齢者や障がいのある人が持てる能力を十分に発揮し、地域の中で自立した生活を送ることができるよう、各種福祉サービスの充実を図る。

誰もが安心、安全に暮らせるまちづくりを進めるため、公共施設のバリアフリー化をすすめる。

## 3 地域での健康づくりの推進

市民一人ひとりが生涯にわたり健康で、活力ある社会を実現するため、健康づくりに対する市民の意識を高めるとともに、市民が自主的に健康づくりに取り組めるよう、健康づくりの場や機会の充実を図る。

### 3 予算要求の重点事項

#### (1) 元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ

##### 1 安心して働ける環境づくり

1 百万円 ( - )

注:( )内は 16 年度予算額

##### ア IT を活用した障がい者在宅就労支援事業 (保健福祉部)

1 百万円【新まち等、新規】

障がいのある人の IT を活用した在宅就労を効果的に促進するため、関係者による検討会議を設置し、就労支援機関の設置等について検討を行います。

#### (2) 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

##### 1 魅力あふれる地域づくりの推進

8 0 百万円 ( 8 0 百万円 )

注:( )内は 16 年度予算額

##### ア 福祉のまち推進事業 (総務部)

8 0 百万円【配分】

区や地区の福祉のまち推進センターによる地域住民の日常的な福祉の支えあい活動を推進するため、活動費や拠点施設の確保について支援します。

##### 2 少子化対策の推進

3 , 2 5 6 百万円 ( 2 , 0 3 8 百万円 )

注:( )内は 16 年度予算額

ア 保健と医療が連携した育児支援ネットワーク事業（健康衛生部）  
8百万円【配分】

児童虐待等に結びつく可能性が高い要因を有する妊婦、親子を早期に把握し、医療機関と保健センター等が連携して育児支援を行うための体制を整えます。

イ 特定不妊治療費助成事業（健康衛生部） 103百万円【新まち等、新規】

医療保険が適用されず高額の治療費がかかる特定の不妊治療について、その費用の一部を助成するとともに、不妊に悩む方への相談体制を整えます。

ウ 乳幼児医療費助成の対象年齢拡大（健康衛生部）

3,138百万円【新まち等、レベルアップ】

乳幼児の健康の保持、増進を図ることを目的とする乳幼児医療費助成制度について、対象年齢を拡大します。

エ 若者の健康に関する知識の普及啓発（健康衛生部）

7百万円【新まち等、新規】

若い人々の人工妊娠中絶率や性感染症罹患率を低下させるため、医療機関と行政が連携し、正しい避妊方法や性感染症の予防法についての普及・啓発を行います。

### 3 地域での高齢者・障がい者の自立支援の促進

3,991百万円（3,593百万円）

注：（ ）内は16年度予算額

ア 高齢者保健福祉計画策定（保健福祉部） 7百万円【配分、新規】

社会情勢の変化に伴う高齢者の生活環境や市民意識の動向などを踏まえて、高齢者保健福祉計画の総合的な見直しを行います。

イ 転倒骨折予防推進ネットワーク事業（保健福祉部）

22百万円【新まち等、新規】

高齢者の転倒骨折の予防・再発防止を進めるため、保健・医療・福祉関係者などによるネットワークを構築し、適切な支援体制づくりや予防知識の普及を図ります。

ウ 全身性重度障がい者 24 時間介護体制の確立（保健福祉部）

1 1 3 百万円【新まち等、レベルアップ】

在宅で単身生活を送る全身性障がいのある最重度の人を支援するため、介護サービスの 24 時間化を進めます。（ 17 時間 / 日 20 時間 / 日）

エ 重症心身障害児（者）通園事業（保健福祉部） 1 1 0 百万円【配分】

重度の知的障がいと肢体不自由が重複する人を対象に、通所により日常生活の訓練や健康管理を行う「重症心身障害児（者）通園事業」を実施します。

オ 障がい者グループホームの拡充（保健福祉部）

7 6 4 百万円【知的障がい：新まち等・レベルアップ、  
精神障がい：配分・レベルアップ】

知的障がいのある人や精神障がいのある人が、食事の提供や生活指導など一定の援助を受けながら地域で自立した共同生活を送る場となるグループホームを増やします。（知的： 98 か所 118 か所、精神 24 か所 34 か所）

カ 障がい者のための施設の整備（保健福祉部） 1 1 1 百万円【配分】

知的障がいのある人が、通所で日常生活や就業に必要な訓練・作業などを行う施設を整備します。

キ 自閉症者専門施設の整備（保健福祉部） 1 , 3 6 1 百万円【新まち等】

自閉症者への専門的な生活訓練、その家族や施設関係者などに対する相談支援を行う施設を整備します。

ク 福祉除雪事業（総務部） 8 7 百万円【配分】

高齢者や障がいのある人が冬期間も安心して暮らせるよう、地域住民や企業等と協働して間口除雪などのサービスを行います。

ケ 「2015 年の高齢者介護」推進事業（保健福祉部） 1 6 百万円【新まち等、新規】

厚生労働省の研究機関が示した「2015 年の高齢者介護」の方向性を踏まえ、身近な地域でのよりきめ細やかな介護サービスのあり方を研究するとともに、痴呆性高齢者などの援護を要する高齢者やその家族への支援体制を強化します。

- コ 高齢者・障がい者の快適生活支援事業（保健福祉部）1 百万円【配分、新規】  
高齢者や障がいのある人が在宅で快適に暮らせるよう、適切な福祉用具の利用、住宅環境の改善、日常生活での動作方法などについての情報提供や相談支援体制を充実します。
- サ 地域福祉権利擁護事業（総務部） 3 5 百万円【配分】  
痴呆性高齢者や障がいのある人の権利を守り、地域で安心して生活が送れるように、日常生活の相談、金銭管理、福祉サービスの利用援助等を行う支援窓口を充実します。
- シ 障害児（者）地域療育等支援施設事業（保健福祉部） 4 7 百万円【配分】  
在宅で生活する障がいのある子ども（人）を対象に、訪問などによる相談支援や療育指導、福祉サービスの利用に関する調整を行う事業を実施します。
- ス 精神障がい者の地域生活支援センターの運営（保健福祉部）  
8 9 百万円【配分】  
地域で生活する精神障がいのある人を支援するため、必要な情報提供、相談、助言などを行う「地域生活支援センター」を運営します。
- セ 精神科救急情報センターの運営（保健福祉部） 2 0 百万円【配分】  
精神障がいのある人やその家族からの医療相談に 24 時間対応し、医療機関への連絡調整など適切な対応を行う「精神科救急情報センター」を運営します。
- ソ 障がい者への理解促進事業（保健福祉部） 1 百万円【新まち等、新規】  
障がいのある人に対する市民理解が深まるよう、関係団体などと連携して、交流を促進するためのセミナーなどを開催します。
- タ 障がい者による政策提言サポーター制度の運営（保健福祉部）  
1 百万円【配分】  
障がいのある人の意見を市政に反映するため、障がいのある人が自ら意見の聞き取り役や取りまとめ役となって政策提言を行います。

チ 聴覚障がい者用字幕（手話）入りビデオカセット自主制作・貸出事業（保健福祉部） 8百万円【配分、レベルアップ】

地域に根ざした情報などを盛り込んだ、字幕や手話入りのビデオカセットを自主制作し、聴覚障がいのある人への貸し出しや、CS障害者放送での発信を行います。

ツ ねんりんピック（全国健康福祉祭）開催準備（保健福祉部） 2百万円【新まち等、新規】

平成21年の「ねんりんピック（全国健康福祉祭）北海道・札幌市大会」の開催に向けて、北海道と共同で、大会の基本構想の策定などの準備に取り組みます。

テ 小規模作業所の運営強化推進事業（保健福祉部） 7百万円【配分、新規】

障がいのある人に対し、作業や創作活動など社会参加の機会を提供する小規模作業所の運営体制を強化するため、関係団体と協働して実態調査や運営指導などに取り組みます。

ト 児童移動介護の対象年齢の拡大（保健福祉部）

226百万円【新まち等、レベルアップ】

障がいのある子どもの地域での自立した生活や社会参加を支援するため、外出の際にガイドヘルパーが付き添う「児童移動介護」の利用対象年齢を拡大します。（小学生～17歳 0～17歳）

ナ 福祉のまちづくり環境整備事業（保健福祉部）

963百万円【新まち等、レベルアップ】

誰もが安心して快適に暮らせるまちを目指して、地下鉄駅にエレベーターや車いす使用者用トイレの整備を進めます。（工事3駅、設計2駅）

#### 【成果指標】

・札幌市社会福祉協議会ボランティア登録者数

【目標】28,942人 33,800人 【17年度効果】+1,200人（32,600人）

・介護サービスを受けながら、在宅で生涯を全うできた人の割合

【目標】8.5% 18% 【17年度効果】+2.4ポイント（15.6%）

#### 4 地域での健康づくりの推進

36百万円(39百万円)

注:( )内は16年度予算額

市民の方々が自主的に健康づくり活動を続けられる環境を整えるため、ITを活用した情報提供や、企業・職域との連携の基盤づくりを実施します。

##### イ 「食育」推進事業(健康衛生部) 3百万円【新まち等、新規】

市民の方々が健全な「食」生活を送れるよう、食生活指針を策定するとともに、「食」に関するフォーラムなどの普及・啓発事業を実施します。

##### ウ 歯周疾患健診事業の充実(健康衛生部) 8百万円【新まち等、レベルアップ】

歯周疾患の早期発見、早期治療を推進するため、検診の対象年齢を拡大します。  
( 40歳及び50歳 40歳、50歳、60歳及び70歳 )

##### エ ヘルシーコミュニティ促進事業(健康衛生部) 12百万円【配分】

地域の中での健康づくり活動の実践を支援するため、自主活動グループに対する助成等を行うとともに、グループ活動の育成やネットワークづくりを支援します。

##### オ 外食料理栄養成分表示の推進(健康衛生部) 1百万円【配分、レベルアップ】

生活習慣病の予防のため市民の方々が自主的に食に関する健康管理を行えるように、メニューの栄養成分表示を行う飲食店を増やしていきます。

#### 【成果指標】

- ・すこやか健診受診率 【目標】42.2% 50% 【17年度効果】50%を達成
- ・健康づくりに取り組む自主活動グループ数  
【目標】60 300 【17年度効果】+50(180 )

(3) その他の重点事業

1 その他

1,108百万円(1,090百万円)

注:( )内は16年度予算額

ア 高齢者のための施設の整備(保健福祉部)

802百万円【配分】

介護や日常生活上の支援を必要とする高齢者の増加に対応するため、特別養護老人ホーム、老人保健施設、ケアハウスの整備を進めます。

イ 第2斎場の整備運営(健康衛生部)

306百万円【新まち等】

これからの火葬需要への対応、市民の方々の利便性、災害時の対応などを考慮し、現在の里塚斎場のほかに、手稲区手稲山口地区に新たな火葬場を整備します。

## 4 事務事業の総点検

### (1) 事務事業の見直し

#### 内部効率

人件費の見直し	<見直し額 96百万円>
老人福祉センター等の施設運営管理費	<見直し額101百万円>
事務費等の節減に係るもの	<見直し額119百万円>

#### サービス水準など

敬老優待乗車証交付事業	<見直し額450百万円>
医療助成費	<見直し額401百万円>
社会福祉施設等運営費補助	<見直し額224百万円>
子宮がん検診費	<見直し額151百万円>

### (2) 受益者負担

受益者負担項目	17年度予算額	主な改定項目
精神保健福祉センター手数料	12千円	診断書料変更
		診断書A 1,200円 1,500円
		診断書C 3,600円 4,000円
医薬手数料	488千円	病院検査(構造変更) 21,500円 24,500円

### (3) 団体補助金

廃止1件 削減35件 その他1件 <見直し額23百万円>

別表のとおり

### (4) その他

#### 国民健康保険料収納率の向上

国民健康保険料の収納率の向上対策については、国保会計の健全化及び加入者間の負担の公平・公正の観点から、収納体制の見直しによる未然の滞納防止対策、滞納処分の強化、資格適正化や遡及加入者対策の強化などを積極的に推進し、歳入の確保、収納率の向上に努めます。

## 団体補助金【別表】

(単位;千円)

団 体 名	17年度 予 算	見直し額
札幌人権擁護委員協議会	1,200	150
札幌市民生委員児童委員会協議会	4,600	341
札幌市連合遺族会	160	20
札幌戦没者連合遺族会	160	20
北海道傷痍軍人会札幌支部	900	100
(社福)北海道いのちの電話	800	100
北海道日中友好センター	250	38
札幌市被爆者の会	90	10
(社)札幌市身体障害者福祉協会	3,500	441
(社)札幌市視覚障害者福祉協会	340	38
特定非営利活動法人 札幌市肢体障害者協会	500	58
札幌市中途難失聴者協会	90	18
(社)札幌聴力障害者協会	340	38
札幌手話サークル連絡協議会	140	22
(社)札幌市手をつなぐ育成会	14,060	3,314
(社)札幌市知的障害者職親会	3,400	470
特定非営利活動法人 札幌市障害者小規模共同作業所連絡協議会	240	30
(財)北海道盲導犬協会	注(その他) 0	1,200
札幌市ことばを育てる親の会	90	10
特定非営利活動法人 札幌市精神障害者家族連合会	1,200	150
札幌市精神衛生協会	600	69
札幌市精神障害回復者クラブ	480	60
札幌市障害者の日記念事業実行委員会	800	100
(社福)札幌市社会福祉協議会	(廃止) 0	100
(財)しらかば愛育会	190	26
(財)さっぽろシュリー	22,550	2,450
(社)札幌肢体不自由児者父母の会	1,300	200
(財)北海道難病連札幌支部	3,600	400
札幌市食生活改善推進員協議会	400	50
札幌市献血推進協議会	70	47
(社)札幌薬剤師会	800	100
(社)札幌歯科医師会	67,746	7,527
(社)札幌市医師会	29,520	3,280
(社)北海道柔道整復師会札幌ブロック	240	30
札幌公衆浴場商業協同組合	2,700	300
札幌市調理師団体連合会	4,100	500
札幌市食品衛生協会連合会	8,200	1,020

注:団体補助から事業補助への組み替えにより皆減